

所属 交流文化学部		職名 講師		氏名 何 龍		学位 修士		兼任している研究科 無し	
研究分野 人文・社会 / 外国語教育 / 中国語教育、人文・社会 / 日本語教育 / 日中同形語の学習過程における母語影響				研究分野のキーワード 中国語教育、日本語教育					
学歴									
2011年09月		天津外国語大学 日本語学部 日本語翻訳専攻							
2011年09月		城西国際大学 観光学部 ウェルネスツーリズム学科							
2013年09月		愛知淑徳大学 グローバルカルチャーコミュニケーション研究科 グローバルカルチャーコミュニケーション専攻							
2017年03月		愛知淑徳大学 グローバルカルチャーコミュニケーション研究科 グローバルカルチャーコミュニケーション専攻							
職歴									
2013年09月		愛知淑徳大学 非常勤講師							
2022年03月		愛知淑徳大学 外国語教育部門 常勤講師							
2023年03月		愛知淑徳大学 非常勤講師							
2023年04月		愛知淑徳大学 交流文化学部 交流文化学科 講師							
研究活動									
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称		単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称		編者・著者名(共著の場合のみ記入)		該当箇所・該当頁数	
著書(CD・DVD等を含む)									
中国語を楽しもう！		共著	2026年04月	朝日出版社		何龍・高飛・馮富榮		共同執筆につき本人担当部分抽出不可能	
学術論文									
浅析汉语研修实践课的新尝试：疫情背景下云上研修的可行性与问题点		共著	2022年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集. グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科篇 14		何, 龍・杜, 英起		共同研究につき本人担当部分抽出不可能	
浅析基础汉语课的新尝试：疫情背景下的课堂设计与实践		単著	2022年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集. グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科篇 14				67頁～76頁	
汉语观光导览实践课的新尝试：疫情背景下的课堂设计		単著	2022年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集. 交流文化学部篇 12				19頁～28頁	
浅析基础汉语阅读课的新尝试：线上教学模式与线下教学模式相结合		単著	2023年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集. グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科篇 15				43頁～53頁	
关于中阶汉语听说课程的新尝试：连环画剧的导入实践的可行性与问题点		単著	2024年03月	愛知淑徳大学グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科 愛知淑徳大学論集. グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科篇 16				103頁～113頁	
关于中高阶汉语实践课程的新模式：混合式教育模式的可行性与问题点		単著	2024年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集. 交流文化学部篇 14		何龍		91頁～99頁	
AI赋能汉语教育：在日本的大学中高级汉语课上的创新与挑战		単著	2025年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集交流文化学部篇 15				63頁～70頁	
AI赋能汉语教育：在日本的大学中高级汉语听说课上的创新与挑战		単著	2025年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科篇 17				91頁～98頁	
关于推进中文教育资源电子化的尝试		共著	2026年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集交流文化学部篇 16		馮富榮・何龍・高飛		共同研究につき本人担当部分抽出不可能	
学会発表									

作品・制作等					
その他業績					
学会等における主な活動					
受賞					
所属学会					
2013年09月～2022年03月		日本語教育学会			
2013年09月～現在		中国語話者のための日本語教育研究会			
2013年09月～現在		JSL漢字学習研究会			
2014年06月～現在		東アジア日本語教育。日本語文化研究学会			
2014年06月～現在		東アジア国際言語学会			
2014年06月～現在		東アジア日本語・日本文化研究会			
2025年05月～現在		新加坡人工智能教育協会（Association for Research on AI-assisted Language Learning）			
社会活動					
2025年05月24日		2025年度全日本大学生・漢語橋スピーチコンテスト（中部日本ブロック）実行委員会のメンバーとして、大会運営に携わりました。 連絡担当として関係者との調整や情報共有を担い、大会当日は運営業務に加え、審査員として評価にも参加しました。			
教育活動					
教育実践上の主な業績		年 月 日		概 要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)					
遠隔授業の工夫		2020年04月～現在		コロナの影響で、中国語の授業はやむを得ない遠隔授業に切り替えました。今まで遠隔授業をしたことない中国語授業を担当する先生が多いため。私は自らpptを用いての授業を提案して。ほかの先生方と。一緒にアイデアを絞り出して、話し合っ。たくさんの質の高いオンデマンドpptを作成しました。授業で学生に使ってもらいました、いずれも、比較的に高い教育効果を得ていることが分かりました。	
遠隔授業の工夫（研修）		2020年04月～現在		コロナの影響で、今まで。現地または対面で行った研修の授業についてですが。やむを得ない遠隔に切り替えました。私は自分担当する研修授業では、ネットの環境をいかして、お互いに中国の大学生に日本のものまたは日本の文化を紹介したり、中国人大学生から中国の文化、中国の大学の生活などを紹介し合いました。授業の履修者から評価をいただきました。	
2 作成した教科書、教材、参考書					
動画中国語の教材作成		2017年04月～現在		日本人中国語中級学習者の学習ニーズに、中国語視聴覚テキストを作成しました。動画中国語の授業では学習者が親しみやすい。「クレヨンしんちゃん」の動画を取り入れています。学生がアニメを視聴しながら。アニメに出てくる中国語のフレーズや表現などを勉強することができます。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
4 その他教育活動上特記すべき事項					
5 大学運営					
外国語教育部門 全学中国語教育運営委員会のメンバーとして、カリキュラム、履修要覧の作成、中国語授業を担当する非常勤教師と連携をしました。		2017年04月～2022年03月			
Ⅴ 資格・免許、特許等					
資格・免許					
特許等					

--	--	--